

海軍

川監船替第二四六號

大正元年十月九日

於神戸港

第十三潜水艇長 神代 護次

海軍大臣 齋藤 實殿

第十三潜水艇 兵田 航一 件

第十三潜水艇 別紙 通リ 兵田 航一 予定 三付

右御届ス

別紙 第十三潜水艇 兵田 航一 予定 表 老葉 添

第三部

第四部

會計課

軍令部

第一班

海軍

軍

四 10-14

元十月十日

0782

大正元年十月九日

第十三潜水艇呉回航予定表

発地	発日時	着地	着日時	航程	記事
神戸	十月十三日 午前七時	内海	十月十三日 午後三時	五四	
内海	十月十四日 午前七時	系崎	十月十四日 午後四時半	六六	
系崎	十月十五日 午前八時	倉橋	十月十五日 午後二時	四二	
倉橋	十月十六日 午前七時	呉	十月十六日 午前七時半	三〇	那沙美水道通過

備考一 原速七節トス

二 潮流等、影響ヲ含マズ多少ノ遅速アリベシ

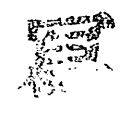
三、天候等、都合に依り予定ヲ変更スル事アリ
四、母殿存心ヲ伴フ

(3)

0784

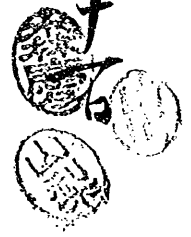
飛田

陸



大正元年十月二十日

立正陸



領事代理清水潤

外務大臣子爵内田康哉殿

軍務局

軍務鳥羽來函状況

軍令部



去月半 立上御中 艦隊司令官より軍務
鳥羽に在りて 渡邊少将より 函江に在りて 命じ見旨
電報より 力且後九月十日 函江に在りて 長坂田海軍

0785

少佐蜀通(年) 水越親政、乃未渝の先
 日(年) 下江、向二十五年、軍艦島羽、宜昌ヲ
 出發し、其優速力ヲ利し、各率、向二十五年、日者渝、
 先是、中地、計、寸、倒、以、角、秋、國、率、
 果、是、格、此、率、ヲ、捐、載、し、毒、學、ヲ、振、と、信、を、
 軍、艦、通、江、兵、と、其、め、何、ヤ、ト、海、志、は、信、を、
 時、免、モ、主、度、獨、立、中、二、次、華、命、華、は、
 百、出、人、心、動、搖、打、ナ、リ、し、と、事、何、苦、中、
 的、紀、事、モ、又、一、般、人、民、百、何、苦、め、及、
 御、考、シ、認、メ、ス、十月、二十、日、島、羽、艦、ハ、名、華、下、江、
 日、艦、ハ、上、流、瀘、州、及、敘、州、へ、通、リ、見、六、日、官、
 地、ハ、尚、地、諸、官、憲、各、國、領、事、各、且、軍、艦、
 訪、問、ト、シ、シ、以、テ、各、國、軍、艦、及、其、國、領、事、
0786

用地駐兵師長官然使、外交司長等。病
 死後、後任其他者たる者、及立為氏等者一
 回免職上招キ、西原高ヲ法リ前記人々又免職
 長下ヲ招キ、西原慈中ヲ執中、為師長
 佐理其他、兵員全部ヲ招請タル者、頗ル融和ノ
 観ヲ呈セリト
 居留地邦人ノ移ラセ大ニ歓迎ノ意ヲ催セト、ト
 ナリトモ大喪身二期中、ノコト故條典、等々為キ
 法禁禁ナル原意、止ムキ、ト多勸ノ、一、兵員等
 全部ヲ慰勞会、各下、次、將校全部ヲ區別
 会、各下、招請セリト
 要之、如回、軍艦、通江、大ニ用地官意、其他ト、
 人ト融和ヲ増進、タル力アリ、ト稱被認、中、ト

0787

大正具報 大正具報

0788

電報 着信紙

軍務局

人事局

電報

受取者 司令部濟	着 受付 午後 〇時 分	局 受付 午後 一時 〇分	日 十月 九日	第 〇 號	發 付 局 〇 七 〇 局	受信人住所氏名 友
	上海泰新 十月廿九日 市三橋路丁金店					指 定 番 號 第二 十

0789

陸

皇統元年十月廿一日

大正元年十月廿一日

吳鎮守府司令長官 加藤友三郎

海軍大臣 齋藤實

軍務局

人事局

艦政本部

第三課 會計課

軍令部

清水及母形部等所請

四十五年官之格様密第百四十六號之三訓

令ニ依リ横須賀ニ回航セシメテ第一二潜水

隊中第一二潜水艇及母形部等

於歸航ニ出陣スルニ當リ

海軍大臣 齋藤實

出資

海軍

十月廿一日

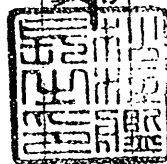
0790

松江

松江機密第三七 一七

大正元年十月廿五日於鶴山

松江機長菅首郎



海軍大臣西園寺公望

測量艦松江十月中行動豫定表

月日	所	在	行	動	作	業
自十一月一日 至全十月	測地	地	鍾測	施行		
十一月十日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十一日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十二日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十三日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十四日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十五日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十六日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十七日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十八日	測地	地	鍾測	施行		
十一月十九日	測地	地	鍾測	施行		
十一月二十日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿一日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿二日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿三日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿四日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿五日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿六日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿七日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿八日	測地	地	鍾測	施行		
十一月廿九日	測地	地	鍾測	施行		
十一月三十日	測地	地	鍾測	施行		

軍務局

軍令

原

0791

自十月廿三日 至十月廿五日	航 海	海流測定
十月廿六日	紀州大島着	
十月廿八日	紀州大島發	
自十月廿九日 至十月卅一日	航 海	海流測定
備考 十九日以後ノ行動ハ天候ノ模様ニ依リ変更スルコトアルヘシ		
(終)		

洋 宣

0792

新

供覽

軍務局

辨外

大正元年十月廿五日

吹雪 艦長 下川 包藏

海軍大臣 野島 齋藤 寶殿

行勅 豫定 件

本艦本月廿六日午五時 橫須賀 發 亦七日

午後四時 德山 着 豫定

右 報 告 不

終



海軍

(東京北村館)

0793

明治三十九年十月廿四日 起案者 捺印

十月廿五日 發付掛 捺印

發付後起 案者捺印

(主務)

大臣 陸

副官

次官

參事官

山梨

人事局長

經理局長

第二部

會計課

陸軍大臣

大正九年十月廿六日

横濱第四六六泥受船由船名武藏ノ浦時

甲船運送ノ本動セ給ルル其果負ノ全定負ノ範圍内ニテ

命方ノ科認許ス

九科認許ス

軍令	水路	陸建	教育	艦政	司法	編理	醫務	人事	軍務	官房	局部
26/10						25		27			受月日
						27		27			發月日



十月廿五日 陸軍大臣 陸



7-22120

0794

人事局

軍務局

官度第九

十月二十三日午後五時五十分	十月二十三日午後五時四十分	發信者 横鎮司令長官	受信者 海軍大臣	電報譯	横鎮第四六六橋吹雪引卸ニ用ヒシ泥後船四隻四	日市港ニ残シアルニ付該船ヲ当港ヘ戻ルノ為テ武	藏ヲ臨時伊勢灣ニ出動セシメタリ又其ノ某隻ハ全船	員ノ範圍内ニテ麾下ノ人員ヲ以テ本府ニ於テ命スル	フトニ併セテ御認許ヲ乞フ		
---------------	---------------	------------	----------	-----	-----------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------	--	--



海軍 24

花崎納

0736

電 報 着 信 紙

局 着		局 發			名氏所居人信受	
取扱者	受信	付午後	後前	第	報	カ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100
		分	時	號	局	
		字	分	日	報	
定 指						
事 記						
番着信		數紙		名氏所居人信發		
二〇		第二十九號		コハ		
印附日信着						

0797

航
回
航

電

軍務局

人事局

十月十日 午後 十一時 十分
海軍省 發
本省着

受信者 海軍大臣

電報譯

秋津川 須磨 從二十日 橫濱 發光
所 所 軍艦 三 回航 して 討 令 せ け

局員

(花時報)

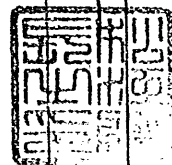
11-15 0800

軍務局

松江機務三三七

大正元年十一月十八日於横濱

松江船長菅一即



海軍大臣男爵齋藤實殿
 本艦土月中行動予定表中十九日以後左通変更ス

月日所左地行

自十一月十八日
 至今十一月十九日
 横 須 賀
 淡水、糧食、石炭並兵備品被載

十一月二日
 横 須 賀 弁
 自差測定

十一月三日
 航 海

十一月四日
 阿波 歸 瀬 着

十一月五日
 阿波 歸 瀬 着

十一月六日
 測地航行
 海流測定

右報告ス

海軍

(東京北村納)

系川

松江海軍第三七號ノ九

大正元年十二月廿日 於横須賀

松江艦長海軍中佐菅哲一郎

海軍大臣野副齋藤實殿

測量艦松江十二月中行動豫定表

日所 在 行 動 作 業

十二月一日 測地航行 海流測定

自十二月二日 至十二月三日 鳥羽

十二月四日 鳥羽登

自十二月五日 至十二月十五日 測地航行 海流測定

十二月十五日 鳥羽着

十二月十六日 鳥羽

軍務局

0804

十二月十七日 鳥羽發

自十二月十六日
至十二月十九日 測地航行 海流測定

十二月三十日 下田 着

十二月三十日 下 田

備考

但行動中ハ青靛發送度領地ヲ鳥羽ニ定メ天候ノ都合ヨリ

由良、串本、御前崎、均地等、寄港スルコトアルヘシ

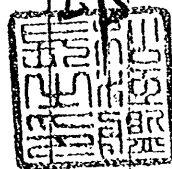
軍務局

松江機密第

七 號、一五

大正元年十二月一日於統伊大島

松江艦長菅替一郎



海軍大臣 野村 齋藤 實 殿

一、測量艦松江十月中航行高嶽作業摘要報告

右提出

(別紙三葉添)

(終)

司員



海軍

0806

測量艦松江十月中行動作業

日	所在地	事
一日	伊東	前日米、長崎、神戸、認入出港取止ム
二日	伊東	近東、張川、雨、取止ム、海上、模様不良、出港取止ム 正午伊東発
三日	伊東	神津、銭洲間、銭洲西側、観測施行、后、高島泊入
四日	高島、高島	高島出港、高島南側、神津、高島間水道、観測施行、后、大舟戸泊入
五日	大舟戸、新島本村	大舟戸出港、三宅島北側、新島西側、至、観測施行、后、本村泊入
六日	本村、高島	書類整理、出港品搭載、至、警備艦兵一名、海軍省へ出張セル、高島入港入
七日	高島、高島	高島出港、大島南側、観測施行、后、高島泊入
八日	高島、高島	高島出港、高島南側、観測施行、后、高島泊入
九日	高島、高島	横須賀、埠頭 本日以、南方諸島、観測（先着了）
十日	横須賀	炭水糧食等搭載、観測表参列、横須賀、観測守番通達、横須賀、奉加、下士在
十一日	横須賀	神光文代、施行
十二日	横須賀	海流調査用特製、観測標、高島間搭載
十三日	横須賀	本日午前九時出港、処、凡、高島、取止ム

二十三日	百標所置懸線 至新設浮標	足摺崎引火火押と至北海岸、海流測定、夕夕出港館山寄泊
二十四日	至自 新設浮標	流海中
二十五日	至自 新設浮標	所設同浮標着特製浮標試製別、竹製至、既製浮標数個ヲ製作試験ス
二十六日	至自 新設浮標	海流調査、為、浮標ヲ着、測地附近、連日、天候不良、天測不能、竹製浮標、引込ス
二十七日	至自 新設浮標	浮標着台、浮標ヲ着、測地、至、且、旧波強大、夕夕特製浮標、投入、止、且、便製浮標、試用、且、旧波、為、不結果、夕夕且、天候不良、天測不能、夕夕竹製浮標、引込ス
二十八日	至自 新設浮標	浮標着、既製浮標改送
二十九日	至自 新設浮標	天候更定、為、出港、見合、陰雲多ク、前日、天候ト、是、異、夕夕天測不能、下、綴、出港、取止ム
三十日	至自 新設浮標	浮標着、測地、連日、海流調査、着、干、但、特製浮標、故障、起リ、夕夕以テ、既製浮標、代、用、ス

試用

紙

大正元年十二月六日 起案者 藤村 十二月七

日發付 發付掛印 藤村 發付後起案者捺印

(主務) 軍務局長 濟 局員 泉

大臣

次官 參事官

經理局長 勝

郵政本部長 二部 評課

軍令部長

第一班 第二班 第三班

局部	受月日	發月日	官房	軍務	人事	軍務	經理	司法	艦政	教育	陸建	水路	軍令
							十二月九日		十二月九日				十二月九日

十二月七日

電報

Vertical handwritten notes on the left side of the document, including names and dates.

號番

0809



勤用客の配賦豫算内ニテ支弁を係ト心得

0810

軍務局

寄

大正十五年十二月



日午十一時十五分

陸軍省局發

海軍

受信者 西軍大臣

電報譯

發信者 佐鎮長及

外為露の供及附近望樓ヲ視察セシムルニ
依世保鎮守府參謀長ニ奉用ヲ命ジ九
龍逐隊ノ或隻ヲ監視セシメ交キニ付七
月九日ヨリ四日ヲ出動ノ儀特ニ取理ス
ヲ請フ

特別立寄郵便紙

終

(在時納)

0811

電 報 着 信 紙

局 着		局 發			名 氏 所 居 人 信 受	
取 扱 者	受 付 後 前 分	受 付 後 前 時 分 字	第 一 月 日	第 五 號	廿 七 局	報
取扱者	受付 後前 分	受付 後前 時分 字	第一 月日	第五 號	廿七 局	報
定 指						
事 記						
番 着 號 信		數 紙		名 氏 所 居 人 信 受		
R		第 三 十 九 號		サロ		
印 附 日 信 着						

0812

真務

信
二
編
34

司令

三月六日 午後四時二十分 局發
五月九分 局着

發信者

佐鎮長

受信者

了の長

電報譯

此の電報は二復本前より上りせよとの同様に
右の電報は二復本前より上りせよとの同様に
行方不明の電報は二復本前より上りせよとの同様に
連絡は二復本前より上りせよとの同様に
連絡は二復本前より上りせよとの同様に

海軍

0813

電 報 着 信 紙

局 着		局 發				名氏所居人信受																	
取扱者	受信	付午後	受午前	付午後	受午前	第	報																
		後	後	後	後	六																	
		分	分	分	分	二																	
		字	分	日	號	局																	
							定 指																
ラ	ヒ	ク	ク	リ	ウ	エ	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="writing-mode: vertical-rl;">番着</th> <th style="writing-mode: vertical-rl;">紙</th> <th colspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">名氏所居人信發</th> </tr> <tr> <td>七</td> <td>第</td> <td colspan="2" rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="font-size: 2em;">サ</div> </td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>五</td> </tr> <tr> <td>カ</td> <td>號</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">印附日信着</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	番着	紙	名氏所居人信發		七	第	<div style="font-size: 2em;">サ</div>		ウ	五	カ	號	印附日信着			
番着	紙	名氏所居人信發																					
七	第	<div style="font-size: 2em;">サ</div>																					
ウ	五																						
カ	號																						
印附日信着																							
ス	ス	ス	ス	リ	ウ	エ																	
ル	ウ	ハ	ハ	リ	ウ	エ																	
キ	ワ	コ	コ	リ	ウ	エ																	
ウ	オ	コ	コ	リ	ウ	エ																	
カ	エ	ノ	ノ	リ	ウ	エ																	
ク	ム	サ	サ	リ	ウ	エ																	
リ	ノ	イ	イ	リ	ウ	エ																	
ウ	セ	ウ	ウ	リ	ウ	エ																	
ウ	ウ	=	=	リ	ウ	エ																	

0814

軍令部

軍務局

電

臺灣機密第三〇號

大正元年十二月十三日

臺灣總督府海軍參謀長秀島成忠

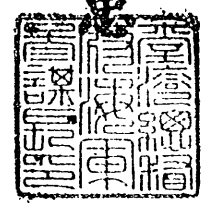
海軍次官財部彪殿

別紙馬公要港部司令官へ照会字御参考迄
右送付ス

第一班
第二班

(終)

青竹言
海軍省庶務
十一月廿四日



0816

字

臺海機密第三・號ノ二

大正元年十二月十三日

臺灣總督府海軍參謀長秀島成忠

國公要港部司令官小泉鑠太郎殿

本島東海岸ニ棲息スル太魯閣蕃ハ由來頑迷兇暴ヲ

極メ二十九年軍隊ヲ以テ討伐シタルモ效果ナク三十九年三花

蓮港支廳長以下三十有餘人ヲ殺害セラレ四十年七月三ハ浪

速秋津州ノ孤遺ヲ受ケテ砲撃ヲ開始シ翌大ノ損害ヲ興ヘ

タリ然ルニ同方面ノ地形タル海岸山脈ニ屬シ取締ノ十分ナラ

ザルニ兼シ島内他方面ヨリ密輸入ノ痕跡顯然トシテ存シ

且彼等カ唯一ノ必要品タル食塩ヲ其海濱ニ於テ自由ニ製造
スルヲ以テ不絶之レカ取締ヲ嚴密ナラシムルノ必要アリ之レカ警告
備及取締上ニ関シ駆逐艦ヲ以テ之レニ充テシメラレ度
從來沿岸ニ於ケル海賊ノ遭難ハ多少免レサリシモ本年ニ
至リテハ十三件ノ多数ニ達シ從テ我カ損害モ甚ナカラス然
レテ其海賊船ハ主トシテ対岸ヨリ来ルモノ、如シ是レ南靖
一帯ノ秩序紊乱ニ取締ニ暇ナキニ乘シ横行スルモノト認
メラレ其時期ハ天候等ノ關係上主トシテ七月ヨリ八月末
ニアリ沿岸ノ船主其堵ニ安セサルノ状態ナルヲ以テ来年
ハ是非取締ヲ嚴ニシテ其大厄ヲ免カレシメ度
前陳シタル取締ニ関シテハ總督府ノカラ及ハサル處モ
有之所屬三浦丸ヲ以テシテハ行動殆ント不可能ナルヲ
以テ貴部ノ御助力ヲ希望スル次第ニシテ右御承諾ノ

上四月ヨリ九月末迄駆逐艦一艘ヲ特派セラレテ蕃地
沿岸ノ封鎖及海賊取締方御配慮相煩度
右御知議ス

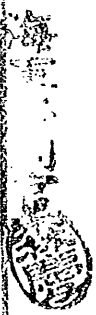
終

0819

供覽



軍務局



海軍

才三艦隊参謀

副官

本月末又來月上海出發廣東之向フヘキ
軍艦候来ノ上沿岸寄港地ヲ觀察セシメタキ旨
談アリ依ラ嵯峨ノ行動予定決定才電報アリタシ

大正元年十一月廿五日

木村

在成清

電

軍務局

大正元年 十月 廿二日 午後十一時五分 付下原 局 發

大正元年 十月 廿二日 午後一時五分 本道 局 著

發信者 佐鎮 佐隊長

受信者 海軍少佐

電報譯

左ノ函ノ宛是附海軍少佐ヨリ電報アリ
本村ニテハ十五ノ之ハ度ニ水雷艇二隻
ヲ出動セシムルニ手配中ニ在リ告知ス
ト口ニハ漢江十數隻數日以前ヨリ朝鮮東
岸ナクハ江流附近ヨリ南岸ナクハカイ系
石ニ到ル沿岸ニ出沒シ林ノ瀛区域ヲ犯シ
漢業松ノ被害多ク一殺漢民ノ現況ヲ
來シ沿岸水産現況等々地ヨリ告知ス

海軍

0822

多ク本府警備法ニテ取締方手配中十
 ルモ微力ニテ奏功、見込ナシ依テ貴府ヨリ
 至急水雷艇隊又ハ商官、於法ヲ釜山港
 ニ派セラシ合整定器ト協議シテお出向
 置セラシコトヲ貴府ニ依頼スル所整務
 隊長ヲ依頼アリ貴府、以都合如何折
 返シ付回致ス氣ナリ

了

海軍

電 報 着 信 紙

局 着		局				發		名氏所居人信受	
取扱者	受信	付午後	付午後	付午後	付午後	第	第	名氏所居人信受	
		後前	後前	後前	後前	日	日	局	報
		陸分	陸分	陸分	陸分	日	日	局	報
定指									
事記									
番着信		紙數		名氏所居人信受					
ハ		第四十八號		サハ					
印附日信着									

0824

電 報 着 信 紙

局 着		局 發				名氏所居人信受																																																																															
取扱者	受信	付午後	付午後	一二月日	第 號	局	報																																																																														
		時分	時分	月日			<div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">E</div> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">二</div>																																																																														
定指							番着 號信																																																																														
事記																																																																																					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">マ</td><td style="width: 10%;">キ</td><td style="width: 10%;">ヨ</td><td style="width: 10%;">イ</td><td style="width: 10%;">ク</td><td style="width: 10%;">ツ</td><td style="width: 10%;">イ</td><td style="width: 10%;">十</td><td style="width: 10%;">フ</td><td style="width: 10%;">ウ</td> </tr> <tr> <td>キ</td><td>ヨ</td><td>イ</td><td>ク</td><td>ツ</td><td>イ</td><td>十</td><td>フ</td><td>ウ</td><td>カ</td> </tr> <tr> <td>タ</td><td>ミ</td><td>オ</td><td>キ</td><td>キ</td><td>ル</td><td>カ</td><td>ヨ</td><td>ン</td><td></td> </tr> <tr> <td>エ</td><td>シ</td><td>ク</td><td>ヨ</td><td>フ</td><td>ツ</td><td>エ</td><td>イ</td><td>リ</td><td>ン</td> </tr> <tr> <td>カ</td><td>ヨ</td><td>ハ</td><td>ン</td><td>カ</td><td>キ</td><td>カ</td><td>ン</td><td>ナ</td><td>ン</td> </tr> <tr> <td>ク</td><td>コ</td><td>ン</td><td>ヒ</td><td>キ</td><td>リ</td><td>ニ</td><td>ン</td><td>カ</td><td>ン</td> </tr> <tr> <td>ス</td><td>ク</td><td>カ</td><td>カ</td><td>ヨ</td><td>ウ</td><td>ニ</td><td>ニ</td><td>カ</td><td>ン</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="writing-mode: vertical-rl;">番着 號信</th> <th style="writing-mode: vertical-rl;">數紙</th> <th style="writing-mode: vertical-rl;">名氏所居人信受</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">第 四 十 九 號</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">印附日信着</td> </tr> </table> </div> </div>							マ	キ	ヨ	イ	ク	ツ	イ	十	フ	ウ	キ	ヨ	イ	ク	ツ	イ	十	フ	ウ	カ	タ	ミ	オ	キ	キ	ル	カ	ヨ	ン		エ	シ	ク	ヨ	フ	ツ	エ	イ	リ	ン	カ	ヨ	ハ	ン	カ	キ	カ	ン	ナ	ン	ク	コ	ン	ヒ	キ	リ	ニ	ン	カ	ン	ス	ク	カ	カ	ヨ	ウ	ニ	ニ	カ	ン	番着 號信	數紙	名氏所居人信受		第 四 十 九 號	1	印附日信着		
マ	キ	ヨ	イ	ク	ツ	イ	十	フ	ウ																																																																												
キ	ヨ	イ	ク	ツ	イ	十	フ	ウ	カ																																																																												
タ	ミ	オ	キ	キ	ル	カ	ヨ	ン																																																																													
エ	シ	ク	ヨ	フ	ツ	エ	イ	リ	ン																																																																												
カ	ヨ	ハ	ン	カ	キ	カ	ン	ナ	ン																																																																												
ク	コ	ン	ヒ	キ	リ	ニ	ン	カ	ン																																																																												
ス	ク	カ	カ	ヨ	ウ	ニ	ニ	カ	ン																																																																												
番着 號信	數紙	名氏所居人信受																																																																																			
	第 四 十 九 號	1																																																																																			
印附日信着																																																																																					

0825

電 報 着 信 紙

局 着		局 發				名 氏 所 居 人 信 受		
取 扱 者	受 信 付 午 後 前	時 分	字	付 受 午 後 前	時 分	月 日	第 號	局 報
キ	ラ	テ	コ	ヒ	カ	セ	ン	コ
カ	イ	キ	ウ	リ	タ	ン	タ	リ
ノ	テ	フ	ノ	リ	テ	ニ	タ	ノ
カ	イ	コ	ノ	コ	ハ	テ	ン	ケ
ン	イ	リ	コ	ク	イ	ト	ン	イ
セ	マ	キ	コ	ニ	ク	リ	フ	ホ
マ	タ	ウ	コ	ニ	ウ	マ	ケ	ン
ク	ワ	ス	コ	ニ	ク	マ	イ	ソ
ク	テ	イ	ツ	ツ	ル	リ	ビ	タ

定 指

事 記

番 着 號 信	數 紙	名 氏 所 居 人 信 受
	第 五 十 號	ト
印 附 日 信 着		

0826

電 報 着 信 紙

局 着		局 發				名氏所居人信受	
取扱者	受信	付午後 後前	時	分	字	第	報
				一 二 月 二 日		第	局
						報	報
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 取扱者 受信 付午後 後前 時 分 字 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 局 發 第 報 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 名氏所居人信受 </div> </div>							定 指
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 取扱者 受信 付午後 後前 時 分 字 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 局 發 第 報 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 名氏所居人信受 </div> </div>							事 記
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 取扱者 受信 付午後 後前 時 分 字 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 局 發 第 報 </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 名氏所居人信受 </div> </div>							印 附 日 信 着

0827

松江機密

松江機密 第三七號 一〇

大正元年十二月十九日 松江領賀

松江艦長 閣下

海軍大臣 勇爵 藤 實 殿

郎

測量艦 松江 大正二年一月中行動豫定表

軍務局

軍令部

至 一月一日	日	所	作
至 五日	日	測地航行	海流測量
至 六日	日	館山着	
至 七日	日	館山	書類受領 生輝呂松載
至 八日	日	館山	
至 九日	日	館山	
至 十日	日	館山	
至 十一日	日	館山	
至 十二日	日	館山	
至 十三日	日	館山	
至 十四日	日	館山	
至 十五日	日	館山	

0828

紙
の
印

大正元年十一月三十日

四竈第三艦隊參謀

森山海軍省副官殿

香港、入港期日ノ件

今艦南清沿岸巡航ニ付香港ニ入港期日ハ第二

軍務司

飛隊司令長官ト當隊司令官ト協議ノ上同時ニ

入港ノ事ト決定セシ候次第ニ有止候

右為念通知ス



永保紙合資會社納

海軍

0830

艦政本部長

會計課

軍務局

管第六四九番

大正七年十月廿六日

海軍大臣野澤廣

海軍大臣野澤廣

海軍大臣野澤廣

海軍大臣野澤廣

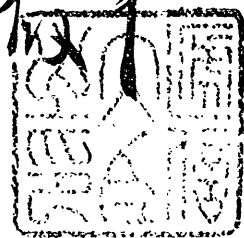
海軍大臣野澤廣

海軍大臣野澤廣

海軍大臣野澤廣

海軍大臣野澤廣

海軍大臣野澤廣



0831

官房

一四九番



起案第一號

大正

明治元 年十二月廿日起案

十二月廿日發行

控案

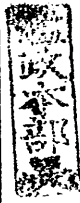
大臣

次官



參事官

副



會計課



元正廿日

局長



局員



經理局長



主任局員



全副在發貨



大正元年十二月二十四日

大臣

違言大臣

執田凡航路亦及

發送番號

四九三

東京

商標

0833

0832

領	會	總	務	部	發	行	送	附	録	印	元	正	元	正	元	正	元	正	元	正	元	正	元	正	元	正	元	正	元	正
										0833		0832		20																

本件、速行者船馬ト打交傷
 経来交際、り及公本、即了提あきり

